

櫻根幸之進

きんねん ゆきののり

ローマ字論者。明治十二年九月純徳國生れ(一八七〇)。

大阪獨逸語學校の塾生、大阪府立醫學校卒。ドイツ留學後大阪醫科大
學教授となり、のち櫻根病院附院。皮膚科専門、醫學博士。

著書『ローマ字綴り方の自標一音聲學と綴字法』(一九一二年七

月)『日文友會書店・帝國ローマ字クラブ』、『ROMAJI RONGO一漢字皮

ローマ字對照』(昭和十一年七月)『TEIKOKU ROMAJI KLAB』、『K-

OGU-SHUI一音聲拾遺・原文及ローマ字文對照』(昭和十二年六月十五

日) TEIKOKU ROMAJI KLAB) 等。